

# 社会貢献活動（インターンシップ）の実施報告

（一社）四国林業土木協会

活動内容	高校生を対象とした現場見学会を実施
<p>1 実施年月日 : 令和4年11月2日・25日</p> <p>2 実施場所 : 高知県吾川郡いの町葛原（林業専用道新設） 高知県長岡郡大豊町西峯（直轄地すべり防止事業）</p> <p>3 参加人員数 : 高知農業高等学校森林総合科3年生19名（林道） 四国森林管理局3名、嶺北森林管理署1名 高知農業高等学校森林総合科2年生19名（治山） 四国森林管理局2名、嶺北森林管理署2名、会員企業2社3名</p> <p>4 活動内容</p> <p>四国森林管理局では、森林及び林業などへの理解と関心を醸成することを目的として、高校生を対象に森林環境教育を毎年実施しており、治山や林道工事を実施している会員企業がこの活動に協力しています。</p> <p>11月2日には、高知農業高校3年生19名を対象に、いの町葛原において会員企業が施工している名野谷225林業専用道新設工事の現場見学が実施されました。急峻な斜面での床堀り作業では、生徒も興味津々な様子で作業を見ていました。</p> <p>11月25日には、高知農業高校2年生19名を対象に、座学による治山事業の概要等の説明後、民有林直轄治山事業を実施している南小川地区（長岡郡大豊町）で会員企業が施工している地すべり防止工事の現場見学が実施されました。</p> <p>高校を卒業後、地元を離れて他分野に就職するケースが多い中、このような現地見学会を通じて、高校生に国有林野事業や林業土木について興味を持っていただき林業や林業土木関係の企業に就職してくれるための一助になれば幸いです。今後も当協会及び会員企業は、関係機関と連携し、現場見学会の開催やインターンシップなどに積極的に協力する考えです。</p>	
活動写真	
<p><b>（11月25日 治山工事）</b></p> <p>座学による治山事業の学習と地すべり対策の排水トンネル（ナトム工法）施工地の見学</p>	 

(11月 2日 林道工事)



現場代理人による工事概要説明



床掘作業を見学



既設構造物の説明を受ける生徒



ドローンによる記念撮影